

発行者 : 検査課

掲示期限 : 令和6年8月30日 (金)

掲示許可 : 総務課



なすびの花

2023年度総括:品質保証推進室長

品質環境壁新聞「なすびの花」も、もうすぐ100号、そして9年目となりますね。

発行がなかった月もなく、頑張っつて続いていると思っつています。

今後も引き続き、品質と環境に関する内容や社内情報などを記事にしてくれると思っつています。

これからも皆さんに、楽しく読んでいただければ、と思っつています。

先日、とあるお客様が、

『「なすびの花」を楽しく読ませてもらっつています。』

と、興味を持っつていただっつている様子でした。

お客様も含め、多くの方に読んでいただっつていることを、私も嬉しく感っつじています。

さて、今年度は、本社の移転という大きなイベントがあり、非常に大きく変化のあっつた1年となりました。

ここ数年、社内で生産する製品におきまっつしても、製品の内容の変化を感っつじておりまっつす。

D X I O T、O E M、O D Mといつつた新たな製品も増えっつていく中で、やはり『品質』という部分には、一番重要な項目です。

従来から続っつている製品と同様に、基本的な『品質』というものは、変わりまっつせん。

今後とも市場に良い品質の製品を展開しっつていくように努力しっつていきまっつしょう。

そしてまた、この1年の中で、「なすびの花」でも取り上げていた内容で、

『原点回帰』・『ヒューマンエラー』・『4M3H』・『PDCA』・『ルール厳守』

といった内容をもう一度見直し、改めて基本を大切にすっつるといっつうことが本当に大事だと感っつじておりまっつす。

会社も新社屋になり、新規採用者など、人員も多くなっつてきています。

次年度も、全てのお客様に満足しっつていただっつけるような仕事をしっつていきまっつしょう。

そして会社をもっつと盛り上げるべく、これからも、全従業員一丸となっつて、それぞれの業務を頑張っつていきまっつしょう。

今年度の振り返り

今年度は、3月に会社の移転という大きな節目の1年でした。

本社と第二工場が併合されて、移転当初は少し混乱もありまっつしましたが、今では前々からこの場所での業務を行っつていたような感っつ覚になっつていて不思議です。

品質面で言えっつば、設備の移動をしたただけで、システムとしての変更はなかつたことと、それから、移転前の段階から、変化点を考慮した設備移動手順など、色々な場面を想定した上で準備をしっつていたといっつうことが、

『大丈夫』という自信に繋がっつていたように思っついます。

移転後には、多少のトラブルが見られまっつした。

日頃から、4M3H管理について、

それぞれの部署で啓蒙を行っつていますが、製造条件の変更があっつた時には、当面の間は、通常時よりも一層丁寧に、そして慎重に工程や製品の確認を行っつうことが、とても大切であるといっつうことを、改めて感っつじまっつした。

この誌面でも、時々テーマにしっつていますが、製造の現場では、

『いっつたいどうしっつて?』

と言っつたいくなるようなトラブルが起こるこっつとがあります。

変化点での弱点が、垣間見えた今年度の移転であっつたなと思っついます。

気づいた弱点を、来年度の改善材とできる機会とし、次年度に、全体が更に飛躍できるよっつうに、今年度の総括をしっつておきまっつしょう。